

5月保育所だより

桑折町醸芳保育所

令和4年4月28日

爽やかな風に暖かい日差し、外遊びやお散歩が楽しい季節となりました。保護者の皆様には、日頃より保育所運営にご理解・ご協力を頂いておりますことに感謝申し上げます。入所・進級から1か月が過ぎ、保育所や保育者にも少し慣れてきた子どもたちです。保育室・所庭での遊びや所外での散歩では、生き生きとした表情で活動しております。その様子につきましては、現在、月・水・金曜日にホームページにアップしておりますので、是非ご覧いただきたいと思っております。

さて、令和4年度を迎えても、日本各地で新型コロナウイルス感染症が依然として猛威を振るっております。現在、全国的にはやや減少傾向になっておりますが、福島県では4月になって感染者数が最大を示すなど、依然高止まりの傾向となっております。今後ゴールデンウィークを迎え人流が増えることから、更に警戒を強めていく必要があると考えます。5月の保育活動においてもこれまで同様感染防止に努めるとともに、感染状況をしっかり見極めながら、保育所運営に努めてまいりますので、ご支援・ご協力よろしくお願いたします。

<今月の保育の目標>

0歳児

- 一人一人の生活リズムを大切に、保育者との触れ合いの中で安心して過ごせるようにする。
- それぞれの家庭での状況に合わせ、授乳や離乳食を進めていく。

1歳児

- 欲求や要求が十分に満たされ、安心して過ごす。
- 保育者に見守られながら、好きな遊びを見つけて楽しむ。
- 春の自然に触れ、戸外で遊ぶ心地良さを味わう。

2歳児

- 保育者と触れ合ったり、遊んだりする中で安心して過ごす。
- 生活の流れが分かり、落ち着いて生活する。
- 春の自然に触れながら、のびのび体を動かして遊ぶ。



<5月の行事予定>

6日(金)子どもの日集会

母の日プレゼント持ち帰り

13日(金)内科健診

24日(火)避難訓練

25日(水)歯科健診

26日(木)誕生会

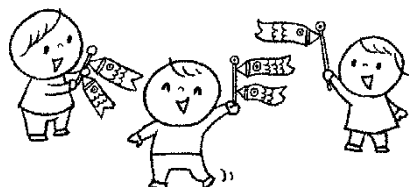
<6月の主な予定>

7日 プール開き

20日～27日 保育参観

23日 避難訓練

30日 誕生会



**5月の合同保育室は
ちゅうりっぷ組です。**

<保育所からのお知らせ・お願い>

【職員の人事について】

5月より、ひまわり組に新たに阿部彩子先生が担任として加わります。よろしくお祈いします。

【諸連絡】

- * 保育所での行事や遊びの様子を撮った写真の注文を、ワタナベスタジオを通して年間4回行う予定です。その都度お知らせします。
- * P T A会費の集金袋を各家庭に配布しました。5月6日（金）までにお納めください。
- * 朝**9時**までには、登所してください。お休みの連絡も**9時**までにお祈いします。
- * 送迎の際、**7:30~8:30の間は、東側駐車場周辺の道路は、スクールゾーンのため、進入できません。郵便局南側道路もスクールゾーンです。**西側駐車場が混雑する時間帯には、第二駐車場をご利用ください。また、事故防止のため、車のドアの開閉は、必ず保護者が行い、お子さんの手を離さずに玄関までおいでください。

○ 新型コロナウイルス感染症に関するお祈い ○

以下のような事案が発生した場合速やかに所長または担任にご報告お祈います。

- ① 本人または家族が感染した場合 登所できません
 - ② 本人または家族が濃厚接触者として特定された場合 本人の場合は、登所できません。家族の場合は、ご相談ください。
 - ③ 本人または家族がPCR検査や抗原検査を実施した場合
 - ④ 家族の勤務先などで感染の事案が発生した場合
- また、
- ・ 同居のご家族に風邪症状がみられる場合
 - ・ 入所児が38℃以上発熱し、解熱後24時間
- は、登所を控えてください。

<各クラスより>

たまご組

4月初めの頃は、お家の方とバイバイをすると「あーん！」と泣いていたお子さんも、少しずつ慣れ、泣かずにさ



よならできるようになってきました。最近では、自分でおもちゃを手にとって遊んだり、声を掛けられるとニッコリ笑顔を見せたりすることが増えてきました。やっと慣れてきたところでゴールデンウィークになり、またお休みが続いてしましますが、お休み中は心も体もたっぷり充電して、休み明け元気に登所できるようにしましょう。

ちゅうりっぷ組

4月初めは、新しいお部屋や保育者に慣れずに泣いてしまうお友だちもいましたが、抱っこやおんぶで過ごすうちに慣れてきて、かわいらしい笑顔を見せてくれるようになりました。天気の良い日は、所庭に出て、砂を触って、感触を楽しんだり、花だんのちゅうりっぷを見たりして、自然にふれあって遊びました。5月も、散歩や戸外遊びをたくさん楽しんでいきたいと思ひます。



すみれ組

すみれ組は継続児12名、新入所児2名の14名でスタートしました。1か月が経ち、保育者にも慣れ「ばあ」と言ってくれたり、玩具を貸してくれたりするようになりました。新しい子は、朝は、ちよつぱり泣いてしまひますが、日中は笑顔で過ごせるようになりました。みんな外が大好きなので、天気の良い日は、戸外でおもいきり自由に歩けるようにしていきたくひです。

ゆり組

保育室の新しいおもちゃに興味津々で、自分からミニカー、ブロック、ままごと、絵本など様々なおもちゃに触れながら遊びを楽しんでひます。登所後、れんらくちようやタオル、エプロンなどを所定の場所に出すことも保育者と一緒頑張っています。新しい保育者にも慣れてきて子ども達からぎゅつと抱きついてきてくれることも増え、嬉しく思っています。5月も安心できる環境の元、好きな遊びを思い切り楽しんだり、保育者とのかかわりを楽しんだりできるようにしていきたくひです。



ひまわり組

新しいクラスの雰囲気にも慣れてきて、明るい表情が見られるようになってきました。天気の良い日は、戸外に出て大好きなダンゴ虫やあり探しに夢中になっています。「だんごむし」「あり」とお話もたくさんできるようになってきました。動きも活発になり、滑り台や太鼓橋などに挑戦する姿も多く見られます。まだまだ目が離せないひまわり組ですが、戸外に出たら体をいっぱい動かして楽しみたいと思ひます。

さくら組



24名のさくら組。クラスが変わり、始めは不安そうな子も見られましたが、少しずつ慣れてきて「先生遊ぼう！」と誘ったり、「〇〇ちょうだい！」と要求を言葉にしたりする姿が見られるようになりました。こどもの日の行事に親しんでほしいな、という保育者の思いから、色々な遊びを提示してきました。保育者の持っている手持ちのこいのぼりを、キラキラの眼差しで見っていた子ども達。「皆にもあるよ！」と、出してみたところ、大喜びでした。こいのぼりとお話して「風が気持ちいいっていいってー」

と言ったり、「一緒にこいのぼりと走ろう！」とたくさん所庭を走ったり…。また、お部屋に大きなこいのぼりが遊びに来て、手形押しをして“うろこ”を表現しました。お部屋に飾ると「こいのぼり、かわいくなったね！」とニコニコの子ども達でした。子ども達の喜ぶ顔を想像して、次はどんな遊びをしようかな…と考えているところです。

家庭生活ポイント「生活リズム」「あいさつ」「読書」…より

手洗いは簡単にできる感染症予防

公共の場に行って人の密集したところから帰宅した後や遊具で遊んだ後は、手に病原体がくっついていきます。また、せきやくしゃみ、鼻をかんだあとは、ウイルスが手についている危険性があります。人がよく触る手すりやドアノブ、トイレの後、食事やおやつの前などの手洗いを習慣づけましょう。

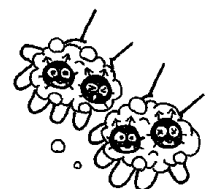
感染の種類

- **経口感染** 手についた病原体を食べ物と一緒に飲み込んでしまい感染するもの。
- **飛沫感染** くしゃみやせきと共に見えない小さな粒子となって飛び出した病原体を鼻や口から吸い込んで感染するもの。
- **接触感染** 手すりやドアノブなど、汚染されたものに触って感染するもの。
経口感染や接触感染を予防するうえで、手洗いをしっかりすることは重要です。

手洗いの効果

手の洗い方によって、ウイルスの残る数が違うという研究結果があります。(下表)

手洗いの方法		残存ウイルス
手洗いなし		約 100 万個
流水ですすぐのみ		約 1% (約 1 万個)
石けんで 10 秒または 30 秒もみ洗いして、15 秒流水ですすぐ	1 回	約 0.01% (数百個)
	2 回繰り返し返す	約 0.0001% (数個)



手洗いは、感染症を予防するうえでとても大切で、だれでも簡単にできます。石けんを使ってしっかりと手を洗い、感染症の原因となるウイルスや細菌を落としましょう。

引用：少年写真新聞社 ほけんニュース5月号(2022年5月8日発行)